［プラスエネルギー都市に向かって 日仏討論会］概要

開会の辞：早下隆士｜上智大学長

在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本は、「環境移行期と明日の都市」をテーマとして、これまでに3回の日仏シリーズ討論会を開催して参りました。2013年12月の「持続可能な都市に向けて：効率と衡平」（上智大学）、2014年11月の「持続可能な交通」（上智大学）、2015年5月の「環境移行期を生きる」（日本橋三井ホール）に続いて、今回は2015年12月にパリで開かれる第21回国連気候変動枠組条約締約国会議（COP21）を2ヶ月後に控え、明日の都市シリーズの新機軸となる日仏討論会を開催します。

住民による消費量を上回るエネルギーを生み出す都市空間をどのように構築すればいいのでしょうか？ 東京とパリのような大都市における環境移行を加速するための、イノベーションと成功事例にはどのようなものがあるでしょうか？ そして公共政策の役割とは？

日本経済新聞社からの司会者を迎えて、日仏の企業代表者、専門家、公共政策担当者が議論を交わします。

会場アクセス

上智大学国際会議場｜9月14日［月］

東京都千代田区紀尾井町7-1 上智大学2号館17階

キャンパス内には駐車場及び駐輪場がありません。
ご来場の際は、電車・バス等公共交通機関をご利用ください。

日本学術会議講堂｜9月15日［火］-16日［水］

東京都港区六本木7-22-34

アクセス：東京メトロ千代田線乃木坂駅下車5番出口

プラスエネルギー都市に向かって 日仏討論会｜DÉBAT D'IDÉES : VERS LA VILLE À ÉNERGIE POSITIVE
［主催］在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本 ［共催］上智大学 ［助成］アンスティチュ・フランセ パリ本部 ［メディア協力］日本経済新聞社 ［オフィシャル・パートナー］ヴェオリア・ジャパン株式会社、サンゴバン株式会社｜**Co-organisation :** Ambassade de France au Japon / Institut français du Japon, Université Sophia **; Avec le soutien de :** Institut français [Paris] **; Partenaires :** Veolia Japan, Saint-Gobain **; Partenaire média :** Journal Nikkei

スマートシティ シンポジウム｜SYMPOSIUM SMART CITIES
［主催］在日フランス大使館 ［共催］日本学術会議｜**Co-organisation :** Ambassade de France au Japon, Science Council of Japan

INSTITUT FRANÇAIS
アンスティチュ・フランセ日本
JAPON

入場無料
Entrée libre

DÉBAT D'IDÉES

VERS LA VILLE À ÉNERGIE POSITIVE

le lundi 14 septembre 2015 / 17h30 / Université Sophia

プラスエネルギー都市に向かって 日仏討論会

2015/9/14［月］17:30 ｜ 上智大学

SYMPOSIUM

SMART CITIES

le mardi 15 et le mercredi 16 septembre 2015 / Science Council of Japan

スマートシティ シンポジウム

2015/9/15［火］-16［水］｜ 日本学術会議講堂

オンライン申し込み Inscription en ligne
www.institutfrancais.jp/smartcity

プラスエネルギー都市に向かって 日仏討論会
DÉBAT D'IDÉES VERS LA VILLE À ÉNERGIE POSITIVE

司会 Modérateur

久保田啓介 Keisuke KUBOTA | **日本経済新聞社編集委員兼論説委員**
1987年日本経済新聞社入社。地球環境問題、原子力・エネルギー、科学技術政策などを長く取材。2009年から現職。

パネリスト Panélistes

ジャン=フィリップ・クレマン Jean-Philippe CLEMENT | **パリ市本部スマートシティ担当局長**
パリ市本部の持続可能なスマート都市局長として、関連諸機関と連携する50件以上の案件を監督する立場にある。ITファームのKeyrusにおけるプロジェクト・マネージャーを経てパリ市庁に入局。前職はパリ市情報技術部のデジタルイノベーションと情報技術責任者として、オープンデータ、FixMyStreetアプリ、オープン・データ、オープン・イノベーションプログラム、電子行政等に携わる。グランドゼコールのトゥルーズ政治学院(シアンスポ)、エセック経済商科大学院大学卒。

マガリ・ドレイフス Magali DREYFUS | **リール大学研究者**
パリ第1パンテオン・ソルボンヌ大学にて法学修士号取得。欧州大学院にて哲学博士号取得。2010年～2015年日本の国連大学研究員、フランス国立科学研究センター(CNRS)研究員。現在は、フランスの地方行政における気候変動とエネルギー政策と法的手段に関して国際比較(特に日本、インド、欧州)の視点から研究している。

坂本雄三 Yuzô SAKAMOTO | **国立研究開発法人建築研究所理事長/東京大学名誉教授**
1948年生まれ。専門は建築環境工学。北海道大学、東京大学大学院卒。名古屋大学助教授、東京大学教授を経て2012年より現職。国土交通省社会資本整備審議会・建築分科会・省エネルギー判断基準等小委員会長、経済産業省・ゼロ・エミッション・ビルの実現と展開に関する研究会・委員長(2010)、ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー((財)地域開発センター主催)審査委員会委員長など歴任。国および東京都の省エネルギー施策の立案に参画。著省に『省エネ・温暖化対策の処方箋』(日経BP企画、2006)ほか。坪井賞ほか受賞多数。

上妻義直 Yoshinao KOZUMA | **上智大学経済学部教授**
上智大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得後、名古屋工業大学助手、オランダ政府給費によるリンパーク研究所客員研究員、静岡県立大学助教授、上智大学経済学部助教授を経て現在に至る。環境省、経済産業省、国土交通省、農林水産省、内閣府、日本公認会計士協会等のCSR・環境関係の審議会、検討会・研究会等で座長・委員等を歴任。専門は非財務報告論、環境会計論。日本社会関連会計学会副会長。主編著に『CO2を見える化するカーボンラベル』(中央経済社)、『環境報告書の保証』(同文舘)。

小張貴史 Takashi KOBARI | **三菱地所株式会社　開発推進部長**
1987年三菱地所入社。以来、オフィスビルの企画開発部門に所属し、丸ビル・大手町連鎖型再開発等の推進業務に従事。2011年にオフィスリーシング部門に所属後、2014年より現職。一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会理事長付を務める他、2013年より一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会監事に就任。

日時 2015年9月14日[月] 17:30–19:30　会場 上智大学国際会議場(裏面参照)
[日仏同時通訳有り/入場無料]※当日参加も歓迎ですが、事前登録をおすすめいたします。
オンライン申し込み Inscription en ligne
www.institutfrancais.jp/smartcity

※敬称略

スマートシティ シンポジウム
SYMPOSIUM SMART CITIES

[スマートシティ シンポジウム]概要

今年末にパリで開かれる国連気候変動パリ会議(COP21)と、2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会を見据え、在日フランス大使館と日本学術会議は、パリ市と東京都の協力を得て、2日間にわたるスマートシティシンポジウムを開催します。スマートシティをテーマに日仏両国の関係者(研究機関や大学の研究者、企業、行政当局、団体)が一堂に会します。インテリジェント都市ネットワーク、交通、建物、一般向けデジタルサービスを4つの大きな議題として、持続可能でスマートな明日の都市を実現するため、革新的な統合的アプローチを発展させることが狙いです。またこのシンポジウムは、10月初めに駐日フランス大使とパリ市、東京都両都市の代表者によって開幕される「日仏イノベーション年」の最初のイベントでもあります。

Dans le contexte de la COP21 qui se tiendra à Paris fin d'année et des Jeux Olympiques et Paralympiques de 2020 à Tokyo, l'Ambassade de France au Japon et le Science Council of Japan organisent, en partenariat avec la Ville de Paris et le Tokyo Metropolitan Government, deux jours de symposium scientifique et technologique qui réuniront les parties prenantes françaises et japonaises (chercheurs issus d'organismes de recherche ou d'universités, entreprises, pouvoirs publics et associations) sur le thème des Smart Cities. Ce symposium vise à développer une approche intégrée et innovante pour mettre en œuvre les villes durables et intelligentes de demain, à partir des quatre grands secteurs suivant : réseaux urbains intelligents, transports, bâtiments et services numériques centrés sur le citoyen.
Ce symposium constituera la première manifestation de l'Année de l'innovation franco-japonaise qui sera lancée début octobre. Il sera ouvert par l'Ambassadeur de France au Japon, par un représentant de la Ville de Paris et par un représentant du gouvernement métropolitain de Tokyo.

日時　2015年9月15日[火] 9:00–17:20
　　2015年9月16日[水] 9:00–18:00
会場　日本学術会議講堂(裏面参照)
[英語(通訳無し)/入場無料]
※参加申し込み締め切り：2015年9月4日[金]
※事前登録なしでもご参加いただけますが、
　座席の数が限られているため、事前登録をおすすめいたします。

Dates : 15 et 16 septembre 2015
Lieu : auditorium du Science Council of Japan
Langue : anglais (sans interprétation) / Entrée libre
*Inscription jusqu'au 4 septembre
*Le nombre de places étant limité, l'inscription est recommandée

オンライン申し込み Inscription en ligne
www.institutfrancais.jp/smartcity